

～レポート作成にあたって～

第4回のレポートでは西洋思想の後半（功利主義・実存主義・その他の思想）を学習していきます。

【1】功利主義 《教科書100～103》

《学習のポイント》

功利主義は、みんなの快楽につながること＝「良いこと」、みんなの苦痛や不快につながること＝悪いことと考えるものです。自分勝手な行動がなぜだめか、どうするとそれを防ぐことができるか。個人主義が強いこの時代だからこそしっかり勉強したいテーマです。

問 【1】教科書100～「幸福の追求」を参照。

【2】教科書101～本文「最大多数の最大幸福」を参照。

【3】教科書102～本文「不満足なソクラテス」を参照。

【4】教科書102～本文「不満足なソクラテス」を参照。

【2】論述問題①

教科書103～下部 対話「私たちに“愚行権”はあるのだろうか。」を参照。

愚行権＝他者に危害は加えない、愚かな（本来するべきでない）行為。

【例】ヘビースモーカー、無茶な登山、臓器売買、賭博、自傷行為 など

愚行権全体について、認める／認めないと論じてもよいが、上の例から1つ挙げて、それらの行為は権利として認めてよいかを論じてもよい。

【3】実存主義《教科書110～115》

《学習のポイント》

実存主義とは、自分という現「実」の「存」在の生き方を重視する考え方です。みなさんは自分が生きたい人生を歩むことができていますか？自分の人生を妥協したり、空気を読みすぎたりする人、実存主義者が「自分らしい人生の歩き方のヒント」を教えてくれるはずです。やや難解な人もいますが、しっかりと勉強しましょう。

問1 資料集193～SUMMARYを参照。

※新旧でページ数が異なるので注意。

問2 【自由記述】自分の考えを自由に記述してよい。文で書くこと。単語のみは不可。

【4】さまざまな思想家《教科書104～119》

教科書のページが多岐にわたるため、以下の指示を参考にするとよい。

①については、教科書104～本文「社会学と進化」の1段落目を参照。

②については、教科書104～本文「社会学と進化」の2段落目を参照。

③については、教科書104～本文「社会学と進化」の3段落目を参照。

④については、教科書106～本文「社会主义のはじまり」の2段落目を参照。

- ⑤については、教科書 107 ページ本文「科学的社会主義」の 1 段落目を参照。
- ⑥については、教科書 116 ページ本文「プラグマティズムの誕生」の 2 段落目を参照。
※プラグマティズムとは「実生活に役立つ」＝「正しい」という考え方である。
- ⑦については、教科書 117 ページ本文「プラグマティズムの大成者」の 2 段落目を参照。
- ⑧については、教科書 118 ページ本文「無意識の発見」の 1 段落目を参照。
- ⑨については、教科書 119 ページ本文「個人的・集合的無意識と個性化」を参照。

【5】さまざまな思想家に関する用語《教科書 121 ページ～130 ページ》

この部分も【4】と同様である。

- ①については、教科書 121 ページ本文「現象学」1 段落目を参照。
- ②については、教科書 122 ページ本文「道具的理性の否定」3 段落目を参照。
- ③については、教科書 123 ページ本文「道具的理性の否定」4 段落目を参照。
- ④については、教科書 124 ページ本文「構造主義」2 段落目を参照。
- ⑤については、教科書 125 ページ本文「構造主義から権力論へ」2 段落目を参照。
- ⑥については、教科書 126 ページ本文「ポスト構造主義」1 段落目を参照。
- ⑦については、教科書 128 ページ本文「公共性」2 段落目を参照。
- ⑧については、教科書 128・129 ページ本文「オリエンタリズム」2 段落目を参照。
- ⑨については、教科書 130 ページ本文「福祉と潜在能力」を参照。

【6】生命の畏敬とボランティア《教科書 136 ページ～139 ページ》

《学習のポイント》

ここでは、ヒューマニズムについて学びます。これは「人間を大切にし、人間の価値や尊厳を尊重する考え方」のことです。たとえば、「みんなが幸せに生きるにはどうすればいいか?」と考えたり、「困っている人を助けよう」と思ったりするのもヒューマニズムの一つです。ここでは、シュヴァイツァー・ガンディー・キング牧師・マザーテレサという著名な4名の人物について学びます。

- 問1 (1) 教科書 136 ページ本文「密林の聖者」2 段落目を参照。
(2) 教科書 136 ページ本文「密林の聖者」3 段落目を参照。
(3) 教科書 137 ページ本文「マハートマ（偉大なる魂）」1 段落目を参照。
(4)～(6) 教科書 137 ページ本文「マハートマ（偉大なる魂）」2 段落目を参照。
- 問2 教科書 138 ページ本文「コルカタの聖女」2 段落目を参照。抜き出すこと。
- 問3 【自由記述】考えたこと（感じたことでも良い）を文で記述すること。

【7】論述問題②

【採点のポイント】

●思想家の考え方が記述できているか？

●思想家の考えによって自分の考えがどう変わったかを記述できているか？

今回の思想家には多くの名言があり、心を打つものも多いです。

どうしても書きにくい場合は、「思想家名+名言」で検索してみるとよいでしょう。

【NHK講座・QRコード】



第22回
社会変革の思想



第23回
本来の自己を求めて



第24回
存在への問い



第25回
人間と言語をどう考えるか



第26回
人間と社会のゆくえ



第27回
公共性をもとめて